ハンターのセコウ

トム・マシュー著

りょうし
猟師セクー

トム・マシュー

Chapter I

©2014年 Tom Mathew & トレードマークユニバーサル社。
セクー、ザ・ハンター、そのキャラクターおよびテーマはCRMトラストの所有物です。
許可を得て使用しています。
イラストは Espiritus Libres の所有物です。
許可を得て使用しています。

第一章

昔々 、遠い昔、人は闇が大地に足を踏み入れるときに 恐れおののいた時代があった。彼は光を求めるのではなく、 夜を歩く方法を探し求め、影に付きまとわれることなく 夜を歩けるようにと願った。彼は星々を見上げ、闇の向こう側を恐れた。

西暦123 年。キャラバンは遠い東から絹や香辛料を運び、ローマ帝国の贅沢好きな都市の群衆に提供している。エラム、メディア、バビロニア、アラビア、アッシリア、エジプト、アルメニア、カッパドキア、サルディスは、金の花瓶や銀の水差しと引き換えに銀貨や銅貨が取引されて繁栄している。職人たちは地中海の工芸品に緻密な装飾を彫り込んでいる。

©2014年 Tom Mathew & トレードマークユニバーサル社。
セクー、ザ・ハンター、そのキャラクターおよびテーマはCRMトラストの所有物です。
許可を得て使用しています。
イラストは Espiritus Libres の所有物です。
許可を得て使用しています。

Capitolo 1

ローマの影響はペルセポリスの至る所に見られます。アケメネス朝は、ローマの南に位置し、インド洋に広がるこの地域の世襲の君主であり支配者であり、帝国内での通行料を公平に受け取っています。毎日、風が品物で溢れる船を運んできます。

人類は創造されて以来、風を制御しようとしてきました。この虚栄心を追い求めるために無限の日々が費やされてきました。あらゆる繁栄した時代同様、人々は自分が頂点にいると信じています。市民は富、名声、権力を追い求めます。人類はその複雑さの中で、海に運ばれる夕べを追い求めます。

風が海を駆け抜ける

©2014年 Tom Mathew & トレードマークユニバーサル社。
セクー、ザ・ハンター、そのキャラクターおよびテーマはCRMトラストの所有物です。
許可を得て使用しています。
イラストは Espiritus Libres の所有物です。
許可を得て使用しています。

Capitolo 1

そして、ペルセポリスを駆け抜け、丘や崖を越えて流れます。これらの岩からは、ハヤブサたちがペルセポリスの周りを飛んでいるのが見えます。風に乗って、彼らは軽やかに旋回します。彼らの巣から見下ろす美しい荒野を眺めながら、彼らは獲物を探します。

風が循環します。あちこちを駆け巡ります。上下に。そして時折、渦が形成されます。ハヤブサは空気を捉えるために翼を広げます。彼女は今日運が良いです。夕べの風が空で円を描いて 上昇 します。彼女は重力と完全に戦わなくても済みます。

ペルセポリスから遠く離れた森の中では、ハヤブサは悪魔が潜んでいることを知っています。動物たちはその悪魔を知っています。彼は時折、彼らの姿を借りて彼らの間を飛びます。決して優しい動物の姿ではありません。

彼はよく、土地で最も卑劣な生物の姿を取ります。蛇。ネズミ。オオカミ。ワニ。

悪魔、ミスラは、忘れられた遠い時代から来ました。何千年もの歳月が経ちました。文明は彼の崇拝に対する法律を制定しました。人類はミスラのことを話しませんでした。しかし、彼の影響はペルセポリスで見ることができました.

©2014年 Tom Mathew & トレードマークユニバーサル社。
セクー、ザ・ハンター、そのキャラクターおよびテーマはCRMトラストの所有物です。
許可を得て使用しています。
イラストは Espiritus Libres の所有物です。
許可を得て使用しています。

彼(かれ)を崇拝(すうはい)する者(もの)たちが住(す)む場所(ばしょ)には、星(ほし)の冠(かん)が現(あらわ)れました。多(おお)くの人々(ひとびと)が、自分(じぶん)の家(いえ)や入口(いりぐち)、煙突(えんとつ)の周(まわ)りに星(ほし)を描(か)くでしょう。他(ほか)の人々(ひとびと)は、腕(うで)や脚(あし)に星(ほし)の刺青(いれずみ)を入(い)れるでしょう。多(おお)くの人々(ひとびと)が、衣服(いふく)に星(ほし)を縫(ぬ)い付(つ)けるでしょう。この秘密(ひみつ)の言語(げんご)、または象徴(しょうちょう)は、彼(かれ)らの悪事(あくじ)を隠(かく)すのに役立(やくだ)ちました。

ハヤブサは人類(じんるい)の真実(しんじつ)を知(し)っていました。ミスラが崇拝(すうはい)されている場所(ばしょ)では、悪(あく)が蔓延(まんえん)するでしょう。動物(どうぶつ)たちは星(ほし)の意味(いみ)を知(し)っていました。彼(かれ)らは、星(ほし)が馬(うま)に描(か)かれていると、まもなく人間(にんげん)の犠牲(ぎせい)が増(ふ)えることを知(し)っていました。

©2014年 Tom Mathew & トレードマークユニバーサル社。
セクー、ザ・ハンター、そのキャラクターおよびテーマはCRMトラストの所有物です。
許可を得て使用しています。
イラストは Espiritus Libres の所有物です。
許可を得て使用しています。

ほとんど努力をせずに、ハヤブサはより高い高度に上昇します。そこから彼女は狩りに従事する2人の男性を見ます。人間はどれほど愚かなのか、と彼女は考えます。狩りを通じて永遠にアイデンティティを探している。ハヤブサは真実を知っていました。捕食者と獲物しかいないのです。狩りが成功できない者は獲物になります。

セクーは兄を見ます。彼らは傷ついたカモシカを追いかけながら、苦笑いを浮かべる。

空気が通り抜けます。彼の兄、アミリは、傷ついた獣を追いかけながら手にナイフを持っています。両者は傷ついた獲物を見つめ、その毛皮が傷つかないことを願っています。この動物の皮は、インダス渓谷に戻るキャラバンにとって非常に高く評価されるため、高値で取引されます。その栗色の模様は特に好まれます。

©2014年 Tom Mathew & トレードマークユニバーサル社。
セクー、ザ・ハンター、そのキャラクターおよびテーマはCRMトラストの所有物です。
許可を得て使用しています。
イラストは Espiritus Libres の所有物です。
許可を得て使用しています。

緑 豊かな木々が次々と流れていきます。風が彼らの耳をかすめます。彼らの目は狩りに集中しています。兄弟間の競争は常に存在します。獲物を自慢できる権利はただ1人。アミリの思考は、動物の皮を確保することで得られる物質的な報酬に 集中していました。

その地形は彼らにとって未知のものでした。カモシカは沼に流れ込む小川に飛び込みました。突然、20フィートもの巨大なワニが小川から飛び出し、カモシカの首筋に噛み付きました。

セクーは「アフラマズダのひげ！ 」と叫びました。

もう１匹がでてきてアミリに襲いかかりました。かれはよろめいた。セクーはナイフを伸ばして飛びかかった。彼の刃はその厚い頭蓋骨に突き刺さり、脳を破壊しま

©2014年 Tom Mathew & トレードマークユニバーサル社。
セクー、ザ・ハンター、そのキャラクターおよびテーマはCRMトラストの所有物です。
許可を得て使用しています。
イラストは Espiritus Libres の所有物です。
許可を得て使用しています。

した。「アフラマズダは私にイオニアで最高の剣を授けてくれた。」とアミリが叫びました。彼らは周りを見渡し、何十匹もの空腹のワニが彼らに向かって泳いでくるのを見ました。

セクーは兄を掴みました。「逃げろ！」

彼らは足跡をたどり、沼地に続く小川に戻りました。ためらうことなく、彼らはできるだけ速く森に向かって走りました。

「今日は、私たちはあの怪物たちのごちそうにはならないよ！」とアミリが笑いました。

「休むぞ、兄弟。そして明日、もう一度挑戦してみよう」とセクーが言いました。

©2014年 Tom Mathew & トレードマークユニバーサル社。
セクー、ザ・ハンター、そのキャラクターおよびテーマはCRMトラストの所有物です。
許可を得て使用しています。
イラストは Espiritus Libres の所有物です。
許可を得て使用しています。

休んでいる間、彼らはオオカミの唸り声を聞きました。激しい吠え声に続いて、バンシーアイルランドの民間伝承における女性の霊)のような泣き声が木々に響き渡りました。

彼らは立ち上がり、空地に向かって歩きました。そこで見た壮観な光景に驚きました。巨大な狼の群れが、鎖かたびらと鎧に身を包んだ兵士を襲っていました。その男の周りには青いオーラが漂っていました。

二匹の狼が彼の足をつかんだ。もう一匹の狼が岩場から突進してきた。兵士は青い光を放つ短い斧を（それは空中から現れたように見えた）取り出し二匹の狼を殴り始めた。狼は鳴いたが血は流れませんでした。この事実がセクーの注意を引きました。黒魔術だ！ 光 輝く男は突進してくる狼に向かい、手に持った光輝く青い剣で狼を刺しました。

©2014年 Tom Mathew & トレードマークユニバーサル社。
セクー、ザ・ハンター、そのキャラクターおよびテーマはCRMトラストの所有物です。
許可を得て使用しています。
イラストは Espiritus Libres の所有物です。
許可を得て使用しています。

セクーはじっと見つめました。アミリが前に出ました。彼は狼の毛皮(けがわ)が欲しかった。「やめろ。これは黒魔術だ。これは狼ではない」とセクーが言いました。

「黒魔術? 冗談(じょうだん)じゃないよ。これは群(む)れの動物(どうぶつ)だ。毛皮が欲しいんだ、セクー」とアミリがささやきながら、ゆっくりと戦(たたか)いに近づいた。

狼たちはアミリの方をちらりと見ました。群れのリーダーは、弱い仲間(なかま)の一匹に彼を襲(おそ)うように合図(あいず)しました。光る赤い目をした灰色(はいいろ)の一匹の狼が、群れのリーダーの命令に従(したが)いました。

悪魔(あくま)はアミリに飛びかかった。彼はナイフを引き抜き、灰色の狼の首を深く強く刺した。血は出ず、骨(ほね)も出なかった。首からは何も出なかった。

©2014年 Tom Mathew & トレードマークユニバーサル社。
セクー、ザ・ハンター、そのキャラクターおよびテーマはCRMトラストの所有物です。
許可を得て使用しています。
イラストは Espiritus Libres の所有物です。
許可を得て使用しています。

刃は黒く もろくなった。狼はあごを大きく開き アミリのナイフもつ腕にかみついた。腕を完全に引きちぎった。アミリの切り口から血が流れ出た。

アルファメスは、傷ついた人間 を見た。彼は仲間たちに向かって「俺の獲物だ」と叫んだ。小柄なハイイロオオカミは 後ずさりした。そのオオカミはセクウの兄から離れた。幽霊のような足取りで アルファメスがアミリに突進し、アミリの首を完全に抉った。アミリの切断された 首は草の上に転がった。その 獰猛な黒いオオカミはあたりを見回した。突然、灰色のオオカミが群れの中に戻ってきた。
光り輝く男に襲いかかった。

©2014年 Tom Mathew & トレードマークユニバーサル社。
セクー、ザ・ハンター、そのキャラクターおよびテーマはCRMトラストの所有物です。
許可を得て使用しています。
イラストは Espiritus Libres の所有物です。
許可を得て使用しています。

「ハンター！　」と神秘（しんぴ）の兵士が叫びました。そして、輝く斧をセクウの手に投げました

セクーはそれをつかんで狂戦士（きょうせんし）（バーサーカー）の怒（いか）りで攻撃（こうげき）しました。彼は一撃（いちげき）で灰色の狼を真（ま）っ二（ぷ）つにしました。その後、２匹の茶色の狼は青い斧で首を失いました。

群れのリーダーはじっと見つめた。彼はセクーに飛びかかり、右腕（みぎうで）に噛（か）みついた。傷口から血が流れ出ました。セクーは輝く斧を落としました。彼は前に飛び、左手でそれを拾い上げました。

黒い狼はセクーの右腕を噛み続けました。「人間の血はすべての中で最（もっと）も甘（あま）い。」狼が動くたびに、セクーの脳（のう）には激（はげ）しい痛みが走りました。セクーは輝く斧で黒い狼の首に振（ふ）り下（お）ろしました。彼は何度（なんど）も何度も振り下ろした。

©2014年 Tom Mathew & トレードマークユニバーサル社。
セクー、ザ・ハンター、そのキャラクターおよびテーマはCRMトラストの所有物です。
許可を得て使用しています。
イラストは Espiritus Libres の所有物です。
許可を得て使用しています。

5

5回振り下ろすと、黒い狼の首が落ちた。セクーは死骸(しがい)に向かって叫んだ。彼は自分の獲物の上に立ち、それにつばを吐(は)きました。「アフラ・マズダに栄光(えいこう)あれ。」

太陽(たいよう)が上空(じょうくう)を駆(か)け抜(ぬ)けた。すべてがぼやけて見えました。彼は狼の死体の上に倒れこみました。今日、アミリと彼はアフラ・マズダの宮殿(きゅうでん)で宴会(えんかい)をすることを知っていました。その宮殿には、無限(むげん)の甘(あま)さのシラーズが詰(つ)まった金の水差(みずさ)しで囲(かこ)まれています。ベールに包(つつ)まれ、宝石(ほうせき)で飾(かざ)られた踊(おど)り子(こ)たちが彼を抱きしめ、ダレイオス大王(だいおう)を生み出した神聖(しんせい)な力と交流(こうりゅう)する中で、彼を愛しました

太陽、月、そして星が日々のダンスを繰(く)り広(ひろ)げていました。セクーの息(いき)が弱くなっていきました。風が彼の傷口を吹き抜けた。
I

©2014年 Tom Mathew & トレードマークユニバーサル社。
セクー、ザ・ハンター、そのキャラクターおよびテーマはCRMトラストの所有物です。
許可を得て使用しています。
イラストは Espiritus Libres の所有物です。
許可を得て使用しています。

i彼は少年の頃から夢見(ゆめみ)てきたように、狩りの栄光の中で死ぬ運命にあった。

暗闇(くらやみ)。

©2014年 Tom Mathew & トレードマークユニバーサル社。
セクー、ザ・ハンター、そのキャラクターおよびテーマはCRMトラストの所有物です。
許可を得て使用しています。
イラストは Espiritus Libres の所有物です。
許可を得て使用しています。

Chapter II

第二章

負傷した戦士が彼を見る。彼はセクーの頭に触れる。次に彼の胸に触れる。彼の左肩、そして彼の右肩に触れる。「アルマゲドン」

「何をしているんだ? 」とセクーが尋ねた。

「私はお前を祝福している。アンティオキアの神の祝福を受けるために、お前の体を準備しているんだ。」 「体が痛い! 」と彼は叫ぶ。

セコウは自分の体をつかんだ。痛みは激しい。光り輝く戦士によって、世界が彼にフィルターなしで明かされる。遥か昔に滅びた古代文明の記憶が彼の大脳皮質に

©2014年 Tom Mathew & トレードマークユニバーサル社。
セクー、ザ・ハンター、そのキャラクターおよびテーマはCRMトラストの所有物です。
許可を得て使用しています。
イラストは Espiritus Libres の所有物です。
許可を得て使用しています。

移植(いしょく)される。今、彼はなぜ若い頃に見た聖職者(せいしょくしゃ)たちが空を見つめていたのかを理解(りかい)した。

彼は老いた戦士を見つめる。戦士は彼を見返(みかえ)した。「ありがとう」と老いた戦士は言い、そしてその場に倒(たお)れた。古びた筋肉(きんにく)が瞬時(しゅんじ)に干(ひ)からび、青い骸骨(がいこつ)が現れる。狼たちが森から青い骸骨とセクーに向かって走り出す。恐怖(きょうふ)がセクーを駆(か)け巡(めぐ)る。突然、青い骸骨が立ち上がる。その額(ひたい)に第三の目が開き、セクーに老戦士(ろうせんし)が悟(さと)りを得(え)たことを示(しめ)す。

「恐(おそ)れるな」と骸骨が動いて言った。「私は死(し)んでいない。私の師があなたを癒(いや)すように命じたのだ。」

骸骨は青い骨指をセクウの頭に置いた。1万年間聞かれなかった言葉が森を響き渡った。セクーの体は瞬(またた)く間に癒されていった。

©2014年 Tom Mathew & トレードマークユニバーサル社。
セクー、ザ・ハンター、そのキャラクターおよびテーマはCRMトラストの所有物です。
許可を得て使用しています。
イラストは Espiritus Libres の所有物です。
許可を得て使用しています。

「私の旅は終わった、小さな者よ。お前の旅は今始まったばかりだ」と青い骸骨が言った。「私は今、師のもとに帰る。」

「師？」とセクーが尋(たず)ねた。「あなたの神の名前は？」

「わからない。彼には名前がないのだ」と骸骨が言った。

「お前の神はアフラマズダの力には敵(かな)わない」とセコウが叫んだ。

「アフラマズダだって？ 一体何を言っているんだ。お前のペルシャの神はアンティオキアの神には到底敵(とうていかな)わない。」彼はセクーを見つめた。「お前は若い。まだ学ぶ時間がある。」

「祈り方を知っているか？」と青い骸骨が尋ねた。

©2014年 Tom Mathew & トレードマークユニバーサル社。
セクー、ザ・ハンター、そのキャラクターおよびテーマはCRMトラストの所有物です。
許可を得て使用しています。
イラストは Espiritus Libres の所有物です。
許可を得て使用しています。

「もちろんだ！」とセクーは答えた。「私はダレイオス王のしもべではないのか？」

「偉大(いだい)なるアフラマズダ、神々(かみがみ)の中で最も偉大(いだい)な方、彼はダレイオス王を創造(そうぞう)し、王国(おうこく)を授(さず)けた…」

青い骸骨がセクーをさえぎった。「アフラマズダだって？ おいおい、お前は祈(いの)り方を知らないんだな。アンティオキアで学んだ祈り方を教えてやろう。」

「どうかひざまずいてくれ」と青い骸骨が頼(たの)んだ。

セコウはひざまずいた。「祈り方を教えてやろう。祈りは簡単(かんたん)だ。 天にいます我らの父よ、 御名(ぎょめい)が聖(せい)なるものとされますように。
御国(おくに)が来ますように。 御心(おこころ)が天で行われるように 地でも行われますように。

©2014年 Tom Mathew & トレードマークユニバーサル社。
セクー、ザ・ハンター、そのキャラクターおよびテーマはCRMトラストの所有物です。
許可を得て使用しています。
イラストは Espiritus Libres の所有物です。
許可を得て使用しています。

私たちの日ごとの糧(かて)を今日もお与えください。
私たちの罪(つみ)をお赦(ゆる)しください。
私たちも私たちに罪を犯(おか)す者をゆるします。
私たちを誘惑(ゆうわく)におちいらせず、 悪からお救いください。
国と力と栄えは、 とこしえにあなたのものです。 アーメン。」

セコウはその言葉を繰(く)り返(かえ)し、「アーメン」と言った。すると、見えない青い力場(りきば)が彼を包(つつ)み込(こ)んだ。古代(こだい)アラム語の音が丘から響(ひび)き渡(わた)った。宇宙(うちゅう)の神聖(しんせい)な音だった。

音の波が彼を包み込む。彼を強め、彼は再生(さいせい)されたように感じた。心はさえ渡り、他者(たしゃ)への敵意(てきい)が浄化(じょうか)された。

「立ち上がれ。立ち上がれ、セクー、ハンターよ」と輝く青い骸骨が宣言(せんげん)した。
「今からお前はアケメネス朝帝国(ちょうていこく)の中で邪悪(じゃあく)と戦うのだ。」

©2014年 Tom Mathew & トレードマークユニバーサル社。
セクー、ザ・ハンター、そのキャラクターおよびテーマはCRMトラストの所有物です。
許可を得て使用しています。
イラストは Espiritus Libres の所有物です。
許可を得て使用しています。

セクーは尋ねた。「どうやってそれを成(な)し遂(と)げるのですか? そしてどの軍(ぐん)でこれらの者たちと戦うのですか? 」

「おお、そうだった。すまない、忘れていた。お前には武器(ぶき)が必要だな」と死者の戦士の青い骨がつぶやいた。彼は骨の指をパチンと鳴(な)らした。

青い帯(おび)が瞬時にセコウの手首(てくび)に現れた。それぞれの腕輪(うでわ)には星が描(か)かれ、その上に見慣(みな)れない記号(きごう)が散(ち)りばめられていた。セクーはその文字(もじ)の意味を理解(りかい)できなかった。
「わからない」とセコウは骸骨に言った。

「見せてやろう。まずは一番上から始めて、その後中心に移動しろ。右手で左から右へ動かして、その後右手を星の中心に戻すんだ」と戦士が言った。「悪魔が現れた時には、青い腕輪が姿を現すだろう。」

©2014年 Tom Mathew & トレードマークユニバーサル社。
セクー、ザ・ハンター、そのキャラクターおよびテーマはCRMトラストの所有物です。
許可を得て使用しています。
イラストは Espiritus Libres の所有物です。
許可を得て使用しています。

「立ち上がれ、若きハンターよ。アンティオキアの方を見て、私が教えた祈りを唱(とな)えなさい。アンティオキアの神が、お前に意味と内(うち)なる平和(へいわ)を見出させるだろう。神がお前に力を授(さず)けるとき、お前にはさらに多くの疑問(ぎもん)が湧(わ)くだろう。」

「でも、私には疑問がありません」とセコウは言った。

「お前には疑問が湧く。必ずな」と骸骨が言った。

青い骸骨はセクーの額(ひたい)に、彼が腕輪に触れるように触れた。壮大(そうだい)なエネルギーが死者の戦士の青い骨からセクーの体に流れ込んだ。古い戦士の追跡経験(ついせきけいけん)や戦闘技術(せんとうぎじゅつ)がセコウの記憶(きおく)の一部となり、青い骸骨の神経筋(しんけいすじ)パターンがセコウのリボソームのRNAに転写(てんしゃ)された。生物学的(せいぶつがくてき)な翻訳(ほんやく)の過程(かてい)を通(つう)じて、この遺伝情報(いでんじょうほう)が神経細胞(しんけいさいぼう)、腱(けん)、筋肉(きんにく)の中に自由に流れ込んだ。

©2014年 Tom Mathew & トレードマークユニバーサル社。
セクー、ザ・ハンター、そのキャラクターおよびテーマはCRMトラストの所有物です。
許可を得て使用しています。
イラストは Espiritus Libres の所有物です。
許可を得て使用しています。

セクーの筋肉が劇的(げきてき)に成長(せいちょう)した。大腿四頭筋(だいたいしとうきん)が大きくなり、腕の筋肉の間の腱が分かれていった。広背筋(こうはいきん)がより際立(きわだ)ち、鋸(のこぎり)のように見えるようになった。青い光が彼の周りに現れ、彼は圧倒的(あっとうてき)な存在となった。

「立ち上がれ、セクー」と骸骨が手招(てまね)きした。「タラ！」

獰猛(どうもう)な白い狼が、ほぼ馬の長さほどの大きさで森から駆(か)け出してきた。彼女はセクー、ハンターの前にひざまずいた。

「タラが君の仲間となる。彼女が君を導(みちび)き、最も暗い夜には友となるだろう。星が空に消えたときには、彼女が夜を通して君を導いてくれる」と死者の戦士の骸骨が説明(せつめい)した。

その雌狼(めすおおかみ)は血塗(ちぬ)られたような吠(ほ)え声を上げた。

©2014年 Tom Mathew & トレードマークユニバーサル社。
セクー、ザ・ハンター、そのキャラクターおよびテーマはCRMトラストの所有物です。
許可を得て使用しています。
イラストは Espiritus Libres の所有物です。
許可を得て使用しています。

「セクー、タラよ。お前たちは今、アケメネス朝の中で誰も歩んだことのない道を進むのだ。お前たちはミトラとその無限の悪魔たちの公敵となるだろう」と死者の戦士の骸骨が轟くように言った。

セクーの混乱を見て、老いた骸骨はミトラについて説明することに決めた。「ミトラは夜を支配している。ダークロードは、未来に彼に対抗しうる子供たちの魂を探し求めている。彼はその遺伝子型を嗅ぎ取ることができる。ペルセポリスの暗黒の隅々が彼の住処だ。お前はミトラが操る暗黒の力と戦うのだ。ローマに立ち向かい、東方のドラゴンたちと戦い、ダレイオス王とその家臣たちの子孫を守るのだ」と青い骨のサイクロプスが言った。

セクーは尋ねた。「どうやってミトラを見つければいいのですか？」

©2014年 Tom Mathew & トレードマークユニバーサル社。
セクー、ザ・ハンター、そのキャラクターおよびテーマはCRMトラストの所有物です。
許可を得て使用しています。
イラストは Espiritus Libres の所有物です。
許可を得て使用しています。

骸骨は答えた。「どこにでも、捨てられた子供たちがいる場所にダークロードを見つけることができる。彼の部下(ぶか)たちは、特定(とくてい)の遺伝子型(いでんしがた)を持つ男児(だんじ)を探している。この遺伝子型は、北極星(ほっきょくせい)の放射線(ほうしゃせん)が胎児(たいじ)の第13週目の時期(じき)に当(あ)たったときだけ、歴史(れきし)の中でしか生まれないものだ。

この遺伝子型はヘロデが探し求めていたものだし、ラムセスが探していたものでもある。これこそが、決して認証(にんしょう)や知識(ちしき)を与えてはいけない遺伝子型なのだ。この遺伝子型には一銭(いっせん)の富(とみ)も与えられることはない。」

©2014年 Tom Mathew & トレードマークユニバーサル社。
セクー、ザ・ハンター、そのキャラクターおよびテーマはCRMトラストの所有物です。
許可を得て使用しています。
イラストは Espiritus Libres の所有物です。
許可を得て使用しています。

「なぜこれを教えてくれるのですか? 」とセクーは尋ねた。

「セクー、お前にはこの遺伝子型があるからだ。」と青い骸骨が答えた。

「なぜ男の子だけなのですか? なぜ女の子ではないのですか? 」とハンターに聞いた。

「それはわからない。いつかまたお前に会う時が来るだろう。その時には答えがわかるかもしれない。」と困惑(こんわく)した青い骸骨が言った。

「この特定の遺伝子型は、失踪者(しっそうしゃ)の間でよく見られるものだ。いつかお前は染色体(せんしょくたい)について学ぶだろう。ペルセポリスで誘拐(ゆうかい)される子供たちは皆、似たような染色体パターンを持っているのだ。」

「家族(かぞく)は立ち上がり、嫉妬(しっと)が生まれる。家族は崩壊(ほうかい)する。ミトラはすべての文明(ぶんめい)のこの興隆(こうりゅう)と衰退(すいたい)から糧(かて)を得(え)るのだ。彼は親が子供に抱(だ)く愛から力を得る。彼はその

©2014年 Tom Mathew & トレードマークユニバーサル社。
セクー、ザ・ハンター、そのキャラクターおよびテーマはCRMトラストの所有物です。
許可を得て使用しています。
イラストは Espiritus Libres の所有物です。
許可を得て使用しています。

不確実性を利用する。不確実性は恐怖を生む。未知への恐怖こそがミトラの餌なのだ。

「ペルセポリスに近づくと、家から子供たちが連れ去られるのを目にするだろう。誰もその理由を知らない。警察もわからない。王もわからない。親たちは失望し、やがて偏執病や神経症に陥る。そして彼らは神を責めることになる。」

「ミトラはカルタゴを滅ぼした。彼はやがてローマも滅ぼすだろう。東方も壊滅させるだろう。しかしここアラビア半島では、彼の増大する力に警戒しなければならない。彼の不死の約束に惹かれる者が多い。多くの者がその幻想を追い求めて魂を失うだろう。人間が得られる唯一の不死は、アンティオキアの神への信仰だけだ。

©2014年 Tom Mathew & トレードマークユニバーサル社。
セクー、ザ・ハンター、そのキャラクターおよびテーマはCRMトラストの所有物です。
許可を得て使用しています。
イラストは Espiritus Libres の所有物です。
許可を得て使用しています。

「君の王を信じなさい。君の法律を信じなさい。それがすべてを失ったと感じる時に君を助けてくれるだろう。これは文明のためだ。ミトラが現れた時、青い腕輪は再び現れる。私の弓と斧…」骨格は自分を訂正した。「失礼、君の弓と斧も現れるだろう。それらの武器はダークロードに対してのみ使用できる。愚者や犯罪者たちに対しては、君の知恵を使わなければならない。彼らの愚行には関わらず、彼らをそのままにしておけ。君の使命はこの地をミトラから守ることだ。

「アケメネス朝は有能な行政機構を築いた。後の者たちがそれを改善している。彼らに任せておけばいい。人間の腐敗に関しては、アンティオキアの神でさえ防ぐことはできない。

「セクー、私は疲れた。君を置いていく時が来た。タラが君の仲間となるだろう。さようなら、セクー、ハンターよ」と青い骨格は言った。彼はアンティオキアの方を向いた。

©2014年 Tom Mathew & トレードマークユニバーサル社。
セクー、ザ・ハンター、そのキャラクターおよびテーマはCRMトラストの所有物です。
許可を得て使用しています。
イラストは Espiritus Libres の所有物です。
許可を得て使用しています。

青い骨格の声が日の光の中でささやいた。「塵(ちり)は塵(ちり)へ。灰(はい)は灰(はい)へ。」残された一つの目が閉じられ、青い骨は風の中でゆっくりと崩(くず)れていった。青い虹色(にじいろ)の輝(かがや)きが朝日の無数(むすう)の色彩(しきさい)の中から昇(のぼ)り、天へと駆(か)け上(あ)がっていった。

光よ。

©2014年 Tom Mathew & トレードマークユニバーサル社。
セクー、ザ・ハンター、そのキャラクターおよびテーマはCRMトラストの所有物です。
許可を得て使用しています。
イラストは Espiritus Libres の所有物です。
許可を得て使用しています。

Chapter III

第III章

「なぜ私？」　セクーは自問した。「なぜアンティオキアの神が私を選んだのか？」彼はアラビアの緑豊かな平原を見つめていた。タラもまた見つめていたが、彼女は獲物を探していた。

「ペルセポリスは近いぞ」と彼は叫び、偉大な都市の方向へ走り出した。タラもそれに続いた。セクーは無敵だと感じた。何かの力が彼を駆り立てていた。その力が何なのか彼には理解できなかった。 獣と彼は一体となっていた。共に丘を駆け抜け、広い支流を泳いで渡った。

彼らはアラビア半島の森を歩き続けた。

©2014年 Tom Mathew & トレードマークユニバーサル社。
セクー、ザ・ハンター、そのキャラクターおよびテーマはCRMトラストの所有物です。
許可を得て使用しています。
イラストは Espiritus Libres の所有物です。
許可を得て使用しています。

Capitolo 3

すぐに夜が彼らを包(つつ)み込(こ)んだ。血のように赤い雲(くも)が月を取り囲(かこ)んだ。タラは不吉(ふきつ)な兆候(ちょうこう)に向かって吠(ほ)えた。セクーは空を見上(みあ)げた。星はもう見えなくなっていた。不快(ふかい)な臭(にお)いが空気を漂(ただよ)っていた。普通の人ならその臭いで吐(は)き気(け)を催(もよお)すだろう。

セクーはタラを見た。彼女の目は青く光っていた。彼女は風を味わうために舌を出した。風は彼女の口から流れ出るように濃(こ)くて赤かった。

突然(とつぜん)、彼の手首(てくび)に光り輝(かがや)く青いリストバンドが現れた。

©2014年 Tom Mathew & トレードマークユニバーサル社。
セクー、ザ・ハンター、そのキャラクターおよびテーマはCRMトラストの所有物です。
許可を得て使用しています。
イラストは Espiritus Libres の所有物です。
許可を得て使用しています。

Capitolo 3

宇宙(うちゅう)の神聖(しんせい)なエネルギーが彼の体を流れ込み、彼は苦痛(くつう)に叫(さけ)んだ。タラは彼の前で起こっている変化にいっさい瞬(まばた)きをしなかった。白い狼の毛皮(けがわ)は夜の中で青く光っていた。

セクーは風に向かって立ち上がった。狩(か)りが始まった。死の臭(にお)いが空気中(くうきちゅう)に漂(ただよ)っていた。闇(やみ)の王ミスラが平原(へいげん)を徘徊(はいかい)していた。「お前を狙(ねら)うぞ！」とセクーは夜に向かって叫(さけ)んだ。タラは吠えた。「今夜、ミスラ、お前は狩人(かりうど)セクーの聖(せい)なる刃(は)を味わうことになるだろう！」

タラがセクーの前を走った。

©2014年 Tom Mathew & トレードマークユニバーサル社。
セクー、ザ・ハンター、そのキャラクターおよびテーマはCRMトラストの所有物です。
許可を得て使用しています。
イラストは Espiritus Libres の所有物です。
許可を得て使用しています。

Capitolo 3

タラの超音波(ちょうおんぱ)の聴覚(ちょうかく)が、母親(ははおや)が行方不明(ゆくえふめい)の子供を叫んでいる声を捉(とら)えた。木こりは家の隣の畑を探し、行方不明の少年シヴァを探していた。母親は近所の人々に尋(たず)ねた。
「シヴァはどこにいるの？」

皆が恐怖(きょうふ)に顔を歪(ゆが)めながら彼女を見た。誰も行方不明の少年がどこへ行ったのか知らなかった。父親は困惑(こんわく)していた。彼らはシヴァを寝かせ、ドアを鍵(かぎ)で閉めた。それなのに、子供はいなくなっていた。

タラは辺りを見回し、空気を嗅(か)いだ。家の周りを数周(すうしゅう)した後、白い狼は少年の匂いを嗅ぎ取った。彼女はセクーに向かってキャンキャンと吠えた。彼はタラを追って暗闇(くらやみ)の中へ入っていった。

10マイル離れた場所で、タラは腹(はら)ばいになり、セクーも高い草の上に倒れ込んだ。彼らは森の中の開けた場所に這(は)い上がり、そこで子供を見つけた。

©2014年 Tom Mathew & トレードマークユニバーサル社。
セクー、ザ・ハンター、そのキャラクターおよびテーマはCRMトラストの所有物です。
許可を得て使用しています。
イラストは Espiritus Libres の所有物です。
許可を得て使用しています。

床には黒い星が石炭の粉で描かれていた。その中心には縛られたシヴァが横たわっていた。少年の周りにはミスラの手下たちのカバンが取り囲んでいた。13人の男女がこの邪教の一部となるように騙されていた。黒いローブをまとった彼らは、古代ゴモラ語で冒涜の言葉を唱えていた。

それは闇の王だけが理解できる言葉だった。そして中心には、高さ20フィートの巨大な怪物がいた。大きな7フィートの角がそれぞれ鋭い先端へと螺旋状に伸びていた。彼の肌はワニのような革のような質感で、目は赤く光っていた。

カバンのメンバーたちはローブを開き、鋭いナイフを見せた。それぞれが「イモータリスの儀式」に参加することになっていた。闇の王は、純潔な犠牲者の魂を差し出せば、不死を約束すると彼らに言っていた。

彼らの唱える呪文は少年に近づくにつれて大きくなった。ミスラは戦いを前にして高笑いをし、特定の遺伝子型の血を味わうことで永遠の命を得ることができると信じていた。

©2014年 Tom Mathew & トレードマークユニバーサル社。
セクー、ザ・ハンター、そのキャラクターおよびテーマはCRMトラストの所有物です。
許可を得て使用しています。
イラストは Espiritus Libres の所有物です。
許可を得て使用しています。

「もうたくさんだ！」とセクーは叫んだ。「不死(ふし)などない。ミスラは全員を欺(あざむ)いている。アンティオキアの神への信仰(しんこう)こそが唯一(ゆいいつ)の不死をもたらすのだ。」

タラはカバンに飛びかかり、一人の男の腕を引きちぎった。彼女はその腕を吐き出し、次に別の人物(じんぶつ)の首に飛びかかった。彼女の顎(あご)はその人の頸動脈(けいどうみゃく)を噛(か)み切った。

セクーの左腕に**魔法(まほう)**のように青い弓(ゆみ)が現れた。彼は弓の弦(げん)を引いた。タラの目が瞬(まばた)きをする間もなく、青く輝く6本の矢が神の導(みちび)きのように的確(てきかく)に命中(めいちゅう)した。あと5人だ。

「お前だな！」とミスラは叫んだ。彼はセクーの青いリストバンドに気づいた。「私の信者(しんじゃ)に冒涜(ぼうとく)を語(かた)るな。私に背(せ)を向けるな、アフリカ人よ。お前をナザレ人のように始末(しまつ)してやる。」

©2014年 Tom Mathew & トレードマークユニバーサル社。
セクー、ザ・ハンター、そのキャラクターおよびテーマはCRMトラストの所有物です。
許可を得て使用しています。
イラストは Espiritus Libres の所有物です。
許可を得て使用しています。

Capitolo 3

白い狼が前方(ぜんぽう)に飛び出した。彼女は少年の上に立ち、残る手下たちに向かって唸(うな)り声と吠え声をあげた。彼女の唾液(だえき)が床(ゆか)に滴(したた)り落ちた。

「白魔法(しろまほう)で私に挑(いど)むとは！」とミスラが叫んだ。

その瞬間、セクーの手に青く輝く手裏剣(しゅりけん)が現(あらわ)れた。彼は立っている黒いローブの手下たちに向かって手裏剣を投げつけた。すべてが命中し、各ローブは地面に倒れ、黒い石炭(せきたん)の粉(こな)の山を形成(けいせい)した。

ミスラはセクーが青く輝く刃を取り出すのを見ていた。

「血と火について教えてやる」とミスラは叫んだ。「私は五千年(ごせんねん)もの間、ヒンドゥークシュを支配(しはい)してきた。セクー、お前を滅(ほろ)ぼしてやる。それは約束(やくそく)だ！」

悪魔（人間が二本足(にほんあし)で歩くことさえできなかった時代のもの）は、ローブを脱ぎ捨て、死体ですら嫌悪(けんお)するほどの恐ろしい姿を露出(ろしゅつ)した。

彼は手をあげ、セクーに向かって巨大な明るいオレンジ色の炎を放った。

セクーのリストバンドは青いバリアを放出しました。この魔法のバリアは彼、タラ、そして子供のシヴァを炎から守り、跳(は)ね返(かえ)した。

©2014年 Tom Mathew & トレードマークユニバーサル社。
セクー、ザ・ハンター、そのキャラクターおよびテーマはCRMトラストの所有物です。
許可を得て使用しています。
イラストは Espiritus Libres の所有物です。
許可を得て使用しています。

タラは子供から離れ、セクーに向かって駆け出した。彼女はセクーを飛び越え、ダークロードに向かって飛びかかった。彼女の顎(あご)が彼の革のような頭に近づくにつれて、目には血の渇望(かつぼう)が輝(かがや)いていた。しかし、彼女の獲物(えもの)に近づくと、ミトラは悪臭(あくしゅう)のする硫黄(いおう)の雲(くも)の中に消えた。残されたのは数十匹(すうじゅっひき)の死んだ毒蛇(どくへび)と石炭の粉(こな)だけでした。戦いは終わった。

タラの目は元に戻りました。セクーの腕の青いリストバンドは消え、魔法(まほう)の青い弓と手裏剣(しゅりけん)も見当(みあた)たりませんでした。辺り一面に石炭の粉が散らばっていました。

「タラ、この悪魔(あくま)たちは石炭を崇拝(すうはい)していた。彼らは今や石炭だ」とセクーはミトラの手下たちが達成(たっせい)した不死(ふし)の皮肉(ひにく)を笑いました。

「小さな坊(ぼう)や、大丈夫か? 」とセクーはシヴァに微笑(ほほえ)みました。彼はシヴァを抱き上げ、慎重(しんちょう)に包みました。彼らは赤ん坊を両親(りょうしん)のもとに返すために、再び森林地帯(しんりんちたい)へと戻っていきました。

ミトラの手下たちが再び現れないように、タラは警戒(けいかい)を怠(おこた)りませんでした。

©2014年 Tom Mathew & トレードマークユニバーサル社。
セクー、ザ・ハンター、そのキャラクターおよびテーマはCRMトラストの所有物です。
許可を得て使用しています。
イラストは Espiritus Libres の所有物です。
許可を得て使用しています。

木こりとその妻は、子供のシヴァが戻されたときに大喜びしました。父親が尋ねました。「あなたの名前は? 」

「私の名前はセクーです」と彼は答えました。

木こりはさらに尋ねました。「あなたは誰に祈りますか? 」

「私はアンティオキアの神に祈ります」とセクーは言いました。「彼には名前がありません。」

アンティオキアの神は夜明けと共に彼らの上に立っていました。その日、世界は偉大なアフリカの戦士の名前を知ることとなりました。その日、セクーとタラの伝説が生まれました。

いいえ、これは終わりではありません。私たちは始まりにいます。

©2014年 Tom Mathew & トレードマークユニバーサル社。
セクー、ザ・ハンター、そのキャラクターおよびテーマはCRMトラストの所有物です。
許可を得て使用しています。
イラストは Espiritus Libres の所有物です。
許可を得て使用しています。